

提出日 2015 年 12 月 28 日

早稲田大学
理工学術院総合研究所
次席研究員（研究院講師） 岡本 真由美

出張報告書

以下のとおり出張の報告を致します。

1.出張者 早稲田大学 理工学術院総合研究所 次席研究員（研究員講師） 岡本 真由美

2.出張期間

2015 年 12 月 23 日 ～ 2015 年 12 月 26 日 （3泊4日）

3.出張先

国名：シンガポール 都市名：シンガポール

4.訪問先

- 1) A*STAR, Singapore Bioimaging Consortium
- 2) Waseda Bioscience Research Institute in Singapore

5.出張目的

研究出張（シンガポールとの共同研究の進捗状況報告及び現地での実験）

6.出張概要

【12月23日】

16:15 東京 成田空港 CX521 便 出発

20:35 香港 香港国際空港 到着

【12月24日】

01:50 香港 香港国際空港 CX659 便 出発

05:40 シンガポール チャンギ空港 到着

- 08:30 宿泊先： Novotel 到着
09:30 A*STAR Singapore Bioimaging Consortium との打ち合わせ

共同研究でお互いの進捗状況を報告し、引き続きの研究のための約3時間のディスカッションを行った。

- 13:00 SBICにて実験
共同研究のサンプルを持参したため、それを用いて組織からの細胞分離実験。



▲バイオポリスの周辺地図

- 21:30 宿泊先： Novotel 到着 宿泊

【12月25日】

- 09:30 SBICにて実験の続き
13:30 Waseda Bioscience Research Institute in Singapore へ訪問



▲ WBIOS 訪問

- 15:00 SBICにて実験の続き
17:30 宿泊先： Novotel 到着到着 宿泊

【12月26日】

- 10:00 シンガポール チャンギ空港 CX36 便出発
14:05 香港 香港国際空港 到着
15:20 香港 香港国際空港 CX500 便 出発
20:15 東京 成田空港 到着

7.出張総括

A*STAR および WABIOS とのミーティングはこれまでに数回行っているが、共同研究のサンプル持参での現地での実験は初めてだった。メールやスカイプだけでなく、対面でのディスカッションをしながらのコミュニケーションの中で新たなアイデアなどが出てきた。また、2016年の2月には SBIC の研究者が日本に来て、実験することも決定した。今後も研究を続けることで、A*STAR と早稲田大学のみならず、シンガポールと日本としての成果として責任を果たしたいと感じている。

以上